

派遣留学報告書（11 月分）

金沢工業大学 経営情報工学科

村中 可依

時間が経つのは早いものであと残り 3 ヶ月となりました。すごく充実した 3 ヶ月間であったせいか、正直もうすでに日本に帰りたくない気持ちでいっぱいです。今回の報告書では、Michigan Test、Thanksgiving などについて述べていきたいと思います。

11 月 13 日に Writing、15 日に Michigan、Speaking のテストがありました。Writing は私が最も苦手とする分野であり、幅広い知識が要求されます。今回の Writing は前回のテストよりも枚数は書けたものの説得力がなく、納得のいかないものになってしまいました。Michigan テストは Grammar、Vocabulary、Reading の 3 種類で構成されています。Grammar は問題集と似たような問題がいくつか出題され、ほぼ完璧に答えることができましたが、Reading は時間が足りず最後の何問かは勘で答えることしかできませんでした。来年派遣留学でこちらに来られる方には問題集の中にある練習用のテストをきちんと時間を計って解く練習をする事をお勧めします。Speaking のテストは試験官の質問に応えたり、見せられた絵について説明・質問させられました。テスト結果は残念ながら Academic に必要な点数に及びませんでした。Writing 以外はわずかであったため ELC のアドバイザーから「特に Business のコースは完璧な英語力が要求され、たくさんの Writing、Reading が行われるから履修生として受講するのは難しいのではないかと…とりあえず履修するか聴講するかは Business コースの先生に会って相談してみなさい」と言われました。その方と話したところ、やはりどのビジネスのクラスもたくさんの Writing、Reading がクラスで行われ、私の Writing Skill では授業についていくのは難しいようでした。その先生に「将来 MBA を取得したいと思っている」と話した所、「それならなおさら今授業を履修するよりも英語を完璧にしてから履修した方が授業にもついていけるし、良い成績が取れるのではないかと」アドバイスをもらい、2 科目のビジネスコースを聴講生として受講する許可を頂きました。来学期は授業スケジュールが大変になると思いますが、MBA 取得に向けて、しっかりと語学を身につけ、一生懸命努力していきたいと思います。

RIT は 11 月 22 日から 30 日まで学校が休みとなり、27 日は Thanksgiving day でした。Thanksgiving（感謝祭）は、日本ではあまり知られていませんが、アメリカでは、日本のお盆やお正月のように大事なイベントです。11 月の第 4 木曜日の Thanksgiving Day と、翌日の After Thanksgiving Day、そして土日を合わせた 4 連休は、学校、会社、公共機関などのほとんどがお休みとなります。水曜の夜にアメリカ人は皆故郷に帰るため、この日は一年で一番高速道路や交通機関が大混雑する日であると聞きました。Thanksgiving Day 当日は、七面鳥やパンプキンパイなど Thanksgiving にちなんだ料理やそれぞれの家庭での定番料理などを家族や親戚で囲み、食べ物を与えてくれた神に感謝し、アメリカンフットボールや、各地で行われるパレードの中継をテレビで見ながら楽しく語らうというのが一般的な過ごし方だそうです。私はこの Thanksgiving をニューヨークシティで過ごしました。ニューヨークの街は私の住んでいる Rochester からはあまりにもほど遠く、高層ビルや空気の悪さ、街の汚さ、ホームレスにカルチャーショックを受け、正直住むなら Rochester の方が田舎で良い街と感じました。しかし、世界中のあらゆる人種が集まっているニューヨーク・シティでは、Rochester では体験したこと

のない有意義な時間を過ごす事ができました。ガイドブックを片手に駅員や職員、一般のアメリカ人に道を尋ね、地下鉄、バスを乗りこなし、いろいろな場所に行きました。World Trade Center ができるまでの31年間世界で最も高かった建物、Empire State Building の102階(381m) 屋外展望台から摩天楼の夜景は、言葉では言い表すことができないほど綺麗にライトアップされており、とても感動しました。World Trade Center の崩壊現場では、きれいに整備はされていたものの未だに隣のビルなどに黒い焼け後があったりと事件の恐ろしさを想像させられました。宗教や国際間の問題も絡むとても複雑な状況の中、多くの人々が戦争への不安を隠しきれずにいると思います。このビルがこのような無残な目にあうとは誰も想像しなかったと思います。政治的でありながら非情極まりない無差別殺人のテロリズムによってたくさんの尊いかけがえのない命が失われたのは残念で仕方ありません。

留學生活の半分が過ぎてしまいました。ロチェスターの極度の寒さに驚く毎日です。体調に気をつけ、残りの留學生活をより有意義なものにするためにも一生懸命努力していきたいと思っています。